

オキサリプラチン（商品名：エルプラット点滴静注液）

【起こる可能性のある副作用】

◎血管痛

- ・ お薬の刺激によって、点滴中や点滴後に血管に沿って痛みが出ることがあります。
- ・ 予防にホットパックを使用したり、輸液を追加することがあります。ホットパック使用中はやけどに注意しましょう。

◎血管外漏出

- ・ 静脈に投与した薬が血管外に漏れ出てしまうことがあります。
- ・ 大きな傷となってしまう可能性がありますので、注射部位の周りを観察し、痛みや腫れ、赤みや熱感を感じた場合は速やかに職員に声をかけてください。

◎過敏反応

- ・ 息苦しさ、皮膚の発赤、かゆみ、全身が腫れるなどの症状が現れることがあります。
- ・ 初めて治療するときにかかることが多いですが、2回目以降にかかる場合もあります。

◎悪心・嘔吐

- ・ 治療前に吐き気を予防するお薬を使用します。
- ・ 予防薬の効果が十分得られない場合は、予防のお薬を追加する場合があります。

◎骨髄抑制

- ・ 白血球/好中球数減少（感染症にかかりやすい、発熱）、血小板減少（鼻血、あざができる、出血しやすい）、貧血（めまい、息切れ、疲れやすい）が起こることがあります。

◎末梢神経障害①

- ・ 治療後、数日以内に回復する急性症状と、繰り返しの治療で症状が持続する慢性症状があります。
- ・ 手先、足先のしびれ感、痛み、感覚異常などの症状のほか、急性症状では息苦しさやのどが締め付けられたような感覚が起こることがあります。
- ・ 冷たい物の飲食、冷たい物を触るなどは症状を生じやすくするため、寒冷刺激を極力避けましょう。

ここに挙げたものは主な副作用です。ここに挙げていないものも起こる可能性があります。ささいなことでも遠慮なく主治医・看護師・薬剤師に連絡をしてください。